

資料提供	
令和4年7月11日	
担 当	鳥取県立鳥取東高等学校 理数探究部 佐々木 努
校長名	中島 靖雄
電 話	0 8 5 7 - 2 2 - 8 4 9 5
F A X	0 8 5 7 - 2 2 - 8 4 9 7

日本地球惑星科学連合 2022 年大会「高校生によるポスター発表」優秀賞獲得について

*日本地球惑星科学連合 2022 年大会において、高校生が気象、地震、地球環境、地質、太陽系などの地球惑星科学分野で行った学習・研究活動をポスター形式で発表する「高校生によるポスター発表」が行われ、本校理数科 3 年生 5 名が昨年度に課題研究で行った「鳥取砂丘と地下水が生んだ奇跡！～えっ、砂丘にワサビ！？～」の研究が優秀賞（2 位相当）を獲得しました。

本研究は、鳥取大学乾燥地研究センターと連携して、センター内のある鳥取砂丘最大の湧水地で、鳥取砂丘地でワサビを栽培した。ワサビを育てた湧水は砂丘の地質構造に起因して、地下水の流出経路が複数あることが明らかになった。これは全国的に見ても珍しい地学現象であることを発見した。また、湧水成分の複雑性によりワサビの自生がコントロールされ、当地のワサビ生育の自然条件が奇跡的なバランスの上に成り立っていることも明らかにした。

記

大 会 名 日本地球惑星科学連合 2022 年大会「高校生によるポスター発表」

期 日 2022 年 5 月 22 日（日）

会 場 千葉県幕張メッセ

指導教員 教諭 宮脇 進

* 公益社団法人日本地球惑星科学連合は、地球惑星科学を構成するすべての分野及び関連分野をカバーする研究者・技術者・教育関係者・科学コミュニケーター、学生や当該分野に関心を持つ一般市民の方々からなる個人会員、地球惑星科学関連学協会を団体会員、事業を援助してくださる賛助会員から構成される学術団体です。（個人会員 10,000 名以上、団体会員 51 学協会 2020 年 11 月末現在）

日本地球惑星科学連合 研究大会は、日本のみならず世界の地球惑星科学や地理学などの分野の研究者などが集う日本最大級の研究大会の一つである。